

暑中お見舞い申し上げます。(立秋後にお手元へ届いた場合は残暑と読み替えてください・・・m(____)m)

猛暑・酷暑・命に危険のある暑さ・・・言い方は様々、とにかく異常な暑さがまだまだ続くようです。皆さま、熱中症に気を付けて、体調を崩されませんように。白馬も昼間は暑い☀️しかし、朝夕は涼しくて心地よい風が吹いています。時間は遡り・・・昨冬の大雪による被害を受けられた皆様にお見舞い申し上げますとともに、みそら野滞在に際して、大雪のためにご不便やご不自由があった方々に管理事務所としてもお詫び申し上げます。

もっと時間を遡り・・・土石流災害に遭われた方々は、去年は土砂撤去・修理・解体とそれぞれ辛く大変なシーンに直面されました。建物が残った方も周囲の様子が一変してしまい思う所大いにありかと・・・心からお見舞い申し上げます。土石流災害の復旧・復興は急ピッチで進んでおり、今後の危険はほぼ払拭されたと感じます。

災害地・大雪・管理事務所スタッフへの励ましや慰労のお言葉をくださった方々に深謝申し上げます(^^♪

お詫び m(____)m

みそら野だよりの発行が1回飛びました。1年ぶりの発行です。大雪による諸々、現在の白馬狂騒曲から起きる管理上の対応、そして激動する不動産に関する諸問題で時間が取れなかった??? うーん、時間の無さも確かにあるとはいえ、気持ちの病みと闇が書けなかった本当の理由かもしれません。何十年発行してきて、これだけ発行が空いたのは初めて?申し訳ありません m(____)m

白馬狂騒曲 = バブル = 人間の本質を目の当たりにする複雑な胸中。瞳に♡マークなら可愛いけれど、瞳に¥マークは・・・

外来不動産業者の多数参入とそこを通して購入する投資家による価格の上振れ(天井崩れ)

所有者変更が追いきれないことによる管理や建築への周知の後追い状態・・・書けなかった理由を自己を顧みつつ、つらつらと並べてみればそれもまた悩ましく(>_<)

今回の号は、大雪特集となります。次ページ以降を参考にいただければ幸いです。

第23回白馬国際音楽祭のお知らせが間に合わなかったことを『白馬国際音楽会』代表、協和海運の高松様&情報をお待ちだった皆様にお詫び申し上げます。



樹木の事・樹木と気温の切実な関係

昨冬の倒木は、まれにみる湿雪の大雪によるものでした。湿雪は樹木、とくに枝葉に降り積もり、落ちずに圧着状態。その重みに耐えられず樹木は、大枝が折れたり、幹から倒れたり、被害へ繋がることになりました。

針葉樹、広葉樹、オオヤマザクラも・・・ありとあらゆる種類の樹木がバタバタ、ミシミシと倒れました。以前からお伝えしているように、赤松、唐松は、とくに樹齡的にも木の種類としても弱いので、今後の湿雪や大風対策として、伐採をお勧めします。

できるだけ木を切らないでください!!!の願いと矛盾しているところご指摘を受けることがあります。矛盾しています。しかし、弱くて被害を及ぼす種類の樹木の伐採は必要な時期を迎えたといえます。

しかし、木を切らないでください!!!この願いは続きます。最近、建築に向けて、敷地を丸裸にしてそのまま、砂利を敷いて終わりという箇所を見かけるようになりました。別荘地です。皆で協力して、緑豊かな環境を保ちましょう。気温上昇を防ぎましょう。樹木のあるなしで3℃～違う事を体感してみてください。伐採した場合は、新たに植樹植栽を🌲🌸

2024-2025 冬 大雪について～今後への課題

2024.12 月に入ると早々に降り出した雪、『3 回積もると根雪になる』そう古老に教えられたはずなのに、1 回目に積もった雪はそのまま根雪となりました。『クリスマス休暇の頃にはスキー場が全面滑走可能となり、できればホワイトクリスマスになれば、白馬に来る方たちにとっていいよね・・・』この希望は十分に叶いました。ここまではよし! この後です、大変なことになったのは・・・❄️

管理事務所はみそら野別荘地内の村道除雪を請け負っています。大型のタイヤドーザー 2 台、タイヤドーザーが除雪したあとの雪を飛ばしていく大型ロータリー車 1 台、小回りの利く小型タイヤドーザー 1 台、これらがフル稼働体制に入ったままエンドレス。夜中から作業スタートして、昼には道路除雪作業が終わるのが常、しかし、降雪のあり得ない多さ、そこへ今のみそら野別荘地ならではの困難さが加わり、道路除雪が終わるのが午後 2 時になり 4 時になり・・・ピーク時には 5 時 6 時までかかり、道路除雪を終えても、あっちの屋根雪処理、こっちの進入路の道あけ・・・隣の家になだれこんだ雪の処理・・・それが日夜続くことは傍で見ている私にとっても恐怖でした。誰か一人でも倒れたらもうアウト『神様お願いだから雪を止めて!! スタッフが持ちこたえます様に!!!』と祈るしかない日々。勿論、手動の除雪機数台による駐車場等除雪もフル稼働、除雪機は配置したスタッフと臨時スタッフで何とかぎりぎり回したものの、例年のように除雪車から降りてきたスタッフを数に入れて回すつもりだったら、早々に・・・アウト。こんな状況でも、状況ゆえ、『早く除雪に来てください!! 車が通れない!! 玄関前が埋まりました!!! 窓に雪が当たってきました!! 倒木です!! 電線切れそうです!!』の電話は鳴りやむことなく、そのうち『なぜすぐ来てくれない?? 車すぐに出したい!! 家が・・・車庫が・・・! 管理事務所は何やっているんだ!!! 緊急度の高い順?? そんなことは聞いてない!!!』等々苛立ちの声も上がり、それぞれの大変な状況は勿論わかるものの、精一杯を越えているなかでは『えっ? 災害級の事が起きているのにマジそれ???』『待たれよ!!!』・・・対応しきれないことを伝える厳しさ、苦しさ、外も中も誰もかれも騒然と・・・。特に大晦日から三が日にかけての大雪は湿雪度合いが高かったために、雪の重みで倒木の嵐。電線、電話線が切れる、切れそう、隣の家屋によりかかる、時に建物を壊す、道路が通れなくなる、これらの対応に事務所内部もかかりつきりとなった年末年始でした。結局 2 月まで大雪は断続的に続くことになりました。

中部電力、NTT の下請け会社の方々、白馬村ケーブルテレビ、ガス会社・・・同じく・・・お疲れさまでした。

一昨年末に発生したみそら野別荘地奥の土砂災害対応の真っ最中のまま迎えた昨新年、そこへ元旦の能登半島地震。。。今年こそは穏やかで良いお正月になります様に(^へ^♪) しかし、その願いは吹き飛びました。

最初の内は、十年に一度の大雪と言われ、そのうち数十年ぶりの(昭和)56 豪雪、58 豪雪に匹敵する大雪となりました。温暖化が進む過程で、日本海の海水温が高くなると寒気が下りてきた際、日本海側は大雪となる!!! このように言われていますが、天は体現❄️ 今後も雪不足ととんでもない大雪のどちらもあると構えておく必要があるのだと、ガツンと教えられた昨冬でした。雪が融けた後も、倒木処理、危険木処理、雪で壊れた建物の改修手配、保険のサポート・・・猛暑を迎えてもなお、大雪の後始末は続いています。ガツンと教えられた事は今後への備えとして次ページへ続く。



大雪を経験したことから～皆さんへお伝えしたいこと

- ★自他建物への被害回避・道路、中電&NTT 線等切断への危険木の伐採
- ★土地のみ所有の方も樹木が隣地の家屋へ被害を与えると伐採費用＋被害への損害賠償事案もあり
- ★車の駐車スペースへの支障枝伐採(雪が積もった枝が折れて車がぁ…へこんだ💧)
- ★雪害も対応している保険加入のおすすめ(風雪水害網羅の保険がよい)(他者と揉めるより保険利用?)
- ★建物の奥や雪に埋まるところに設備関係を置かない
(壁付けボイラー・灯油のホームタンク・ガスボンベ・エアコン室外機など)
- ★(厳冬期の)停電への備え (懐中電灯は基本、電気がなくてもとりあえず暖をとる術)
- ★除雪車が通った後の雪は圧雪状態のため滑りやすい
- ★冬に 2WD の車で白馬へ来てはいけない…4WD でも大雪には太刀打ちできないこともある…
- ★タイヤチェーンは簡易なものはダメ…タイヤチェーンを持っても自分で付けられないならば意味はない

ここ 10 年ほどは、どちらかというと雪不足、その間に建設ラッシュとなり、雪国の事はわかっています～という建築業者の建物でも、雪対策が甘々になっていたことは否めません。近年の重たい湿雪大雪となれば従来問題が無かった建物でも被害がでているくらいですから…ましてや白馬を知らない(甘く見た)建築設計による雪害は顕著に姿を現した…全体のデザイン、屋根形状、屋根雪落雪による自他への被害、設備関係の置き場所、流行りのガラスの窓と雪の干渉未対策(未思考)、自己所有地内での雪処理不能…残念ながらあるある。

みそら野別荘地自主規制の求めるところは、数字で縛る事ではなく、第一に雪問題回避なのです。そして環境保全。これにつきます。みそら野自主規制を単に自主規制だから～罰則規定ないし～と捉えるむきも散見されます(# °Д°) 自分がどこ(豪雪地・近隣のある、約束事のある別荘地)に建物を建てるのか。『別荘地全体や近隣あつての自分!!!!』という考えを皆が共有できることを切に願います。

なぜ『みそら野自主規制』で数値を厳しくお願いしているのか、なぜ建築前に図面提出の上、建築計画相談をお願いしているのか…こういうことなのです。

告 知

ゴミステーションに問題が起きています。別荘の方、契約している住宅の方以外のゴミが捨てられています。このようなゴミに限って分別していなかったり、粗大ゴミまで袋に入れてあったり…事務所のごみステーション管理が大変すぎる昨今。むむむ?あの車…どこかの貸別荘のお客様???営業施設の従業員???ダッシュで外へ出て確認(詰問)『ここに捨てればいいと教えられたんだよ!!』しら～っと絶対に捨ててはいけない営業ゴミを捨てる輩、時間外に怪しい車がやってきてゴミ捨て!!『あなたはどこのだあれ?』と問えば、まさかのみそら野地区外💧『鍵の番号教えてもらったのでいつも捨てにきてまーす』と常習犯であることを自白。なぜ鍵の番号まで出回っているのだ!!!!(# °Д°)!!!!

時期と方法は未定ですが、ゴミステーションの使用方法を変えます。例えばカード方式とか???何が適切か調べている最中です。別荘の皆様にもご負担とご協力をお願いすることになると思いますが、何卒宜しくお願い致します。

ほっこり

みそら野別荘地分譲当初から現在は2代目、3代目に入っている別荘の方の言葉にほっとしたお話を書きます。大晦日に停電となったエリアに滞在されていたので、『大晦日に停電、寒さをはじめご不便があったのでは??せっかくご家族でみそら野に集われたのに。。。』と申し訳なさを感じたところ『えっ??昔はこんなこと(大雪やらなにやら)あったし、今の建物は昔のように寒くないし、昔と違って道路除雪も大雪でもやってもらえるし、薪ストーブの火を見ながら静かなよい大晦日でしたよ・・・これも含めて雪国です・・・』とおっしゃいました。この泰然とした様子。バリバリ都会の方です。昔の不便さや大雪の中で過ごされた経験がこれを言わせるのか・・・その方のあり様なのか・・・自分の中の様々なものに追い詰められたような苦しさが一瞬で消えた瞬間でした(^ ^♪

みそら野キッチン

各種お弁当のオーダーで日々大忙しになってきました😊
今夏より、篠ノ井のロンディネッラさん、GASTA 戸谷シェフのバスクチーズケーキを限定販売します。今年も杉村果樹園さんの桃とシャインマスカットを収穫次第順次、取り扱わせていただきます。(^^♪



白馬不動産事情

お陰様で白馬はインバウンド人気により、大沸騰中!!

マスコミでもよく取り上げられるようになり、皆様も様々な情報を得ていらっしゃると思います。賑わいは嬉しいことです。白馬の雄大な自然と美味しい空気は全ての方を癒す力を持っていることでしょう。

そして不動産はバブルそのものです。そこには表と裏があり、光と影があることも真実です。街並みも集う人も時に人の心も変わりゆく事に感慨と微かな痛みと・・・。不動産価格高騰により、地元民が住まいを白馬に持つことができなくなってきたという未来の白馬の存続に向けての危険な状況が進んでいます。Like Niseko. 不動産から見た白馬について語りだせば、現状報告・分析から始まって提言まで・・・何ページも・・・となりそうなので、今回の不動産事情はここまで💧💧

🎵 第23回 白馬国際音楽祭 🎵

震災、コロナ禍で中断という幾多の困難を乗り越え、23回目の白馬国際音楽祭が去る7月24日から3夜連続で、協和ウイング白馬(旧名白馬ウイング21)において開催されました。最終日に聴きに行くことができました。夏の夕べのクラシック音楽のひと時、演奏家の方たちの素晴らしさ、感動は静かに大きく〜🎵 最終曲はロシアの作曲家による『ヘブライの主題による序曲』、ヨーロッパの演奏家の方たちは、ウクライナほか戦火の渦中の国々に友人、ルーツもあるとのこと、音楽は協調と平和希求を奏で、それは聴く者の心を揺さぶりました。

ラヴィーニユ白馬

細野筋エコーランド入口北に建設された『ホテルラヴィーニユ白馬』、国際シーンでも活躍のワインコンシェルジュ吉田浩之さんセレクトのワインを楽しみながらの夕食は如何でしょうか?ホテル宿泊者以外のお客様も予約にてご利用可能です。